

# 東京都聴覚障害者連盟

## 2019年度事業計画

### (1) 聴覚障害者の生活問題に関する相談及び指導事業

#### イ、相談事業（自立支援センター担当除く）

毎週土曜日の午後（第5土曜は休み）東京都障害者福祉会館の相談員（ろう者担当）を推薦する。

2019年度は以下の通りに高齢、女性、地域、ろう運動などの相談がしやすいよう担当を配置した。

毎週土曜日（第5土曜除く）

担当：山口英雄、唯藤節子、平井伸治、越智大輔

その他、月1回、就労継続支援事業B型施設「かがやき夢工場」の通所者相談事業に相談員を派遣する。

#### ロ、会長会議（組織部）

年3回の会長会議を開催し、地域協会と連盟役員会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。

実施日 5月19日（日） 会場 渋谷区

地域協会と連盟役員会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。また、次世代リーダーの育成についても話し合う。（併催 課題対策会議）

実施日 6月22日（土） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

第一回と同様。（併催 全国ろうあ者大会報告会）

実施日 2020年1月26日（日） 会場 未定

第一回と同様。

#### ハ、全国ろうあ者大会報告会（組織部）

宮城県で開催される（一財）全日本ろうあ連盟評議員会、第67回全国ろうあ者大会分科会に出席した役員から内容を報告し、地域協会役員に全国のろうあ運動の状況を把握してもらう。

実施日 6月22日（土） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川（会長会議併催）

#### ニ、聴覚障害者相談員・自立支援協議会委員研修会（福祉対策部）

都内の身体障害者相談員（聴覚障害者）、ピアカウンセラー担当、障害者自立支援協議会委員、福祉対策担当等を対象に、相談事業について必要なことを学び、障害者総合支援法、障害者差別解消法等と相談支援事業との関わりについて学ぶ。

実施日 2020年2月22日（土） 会場 渋谷区

#### ホ、リーダー養成講座・会員の声を聞く会（組織部・新規）

各ブロックと連盟を繋ぐ事業を新設、地域協会のリーダーを養成するための講座か会員の声を聞く会のどちらかを各ブロックの役員担当で行う。

## ( 2 ) 聴覚障害者の福祉・手話等に関する研究調査事業

### イ、手話の研究と指導（手話対策プロジェクト委員会）

手話研究者、手話通訳者、手話講習会運営者、福祉関係者等、各分野で活躍中の専門家にて構成された委員会で、都内の手話に関する諸問題の解決のための研究及び指導、出版事業の推進を行なう。

### ロ、区市町村における聴覚障害者の社会資源調査（福祉対策部）

聴覚障害者の社会資源の調査や課題などを把握し、地域聴覚障害者施策の参考とするため、地域行政を対象に調査を実施する。（第5期障害者福祉計画や都障害者差別解消条例の影響、電話リレーサービスの状況等）

実施日 4月1日～2020年3月31日

### ハ、課題対策会議（本部他専門部）

各部におけるそれぞれの課題を整理して、連盟役員や各区市協会会長及び担当者に状況を把握してもらい、情報提供および意見交換を実施して各区市協会の底上げになるよう各部による会議を行う。

第1回目の課題対策会議は情報交換や意見交換を主に行う。

実施日 5月19日（日） 会場 渋谷区（予定）

- ・福祉対策担当会議（障害者差別解消法・同条例関連）
- ・手話対策担当会議（会計年度任用職員制度と設置通訳）
- ・事業・文化担当会議

地域協会の担当部長もしくは担当者に集ってもらい、幅広い情報交換、建設的な会議を午前中に行い、午後の会長会議で報告して課題や状況の共有化を図る。

第2回目の課題対策会議はセミナーを主に行う。

各部のセミナーを通して次年度の活動の目標を立てられるよう学んでもらう。

実施日 11月30日（土） 会場 渋谷区（予定）

- ・福祉対策部担当（合理的配慮、心のバリアフリー等）
- ・手話対策部担当
- ・その他（必要に応じて決定）

地域協会担当及び関係者を対象に、差別解消法&条例、ハードとソフトの施策両立、手話言語法・条例や遠隔通訳・電話リレーサービスの状況などの学習を行う。

## ( 3 ) 聴覚障害者の文化教養・教育向上に関する事業

### イ、聴覚障害者教養講座（都教育委員会：青年部・高齢部・女性部）

都内在住、在勤の聴覚障害者を対象に日常生活の様々な知識を学ぶ。

夜の部（青年部・女性部担当）と昼の部（高齢部担当）に分けて実施し、女性教室の内容も組み入れる。

参加者が減少してきているので、内容の充実とともに、呼びかけやPR方法を工夫していく。

実施回数：各9回、うち合同企画1回（合計17回）

実施場所：東京都障害者福祉会館他

ロ、聴覚障害者文章教室（都教育委員会：事務局）

東京都教育委員会よりの委託事業。

都内在住・在勤の聴覚障害者を対象に日常的な国語力、文章力を身につけることを目的として行う。夜の部を5月～9月、昼の部を9月～翌年1月に分けて通年開催する。

講師陣と内容、指導方法について十分に打ち合わせ、さらに内容を充実させていくとともに、新たな講師の選定を進めていく。

講師：倉方厚子、早瀬憲太郎、越智大輔（他、臨時講師依頼予定）

会場：東京都障害者福祉会館

ハ、第39回東聴連杯将棋大会（事業部）

将棋競技会を通して将棋の楽しみや、技術研磨を行い、関東・全国将棋大会の出場を推進する。

実施日 9月22日（日） 会場 東京都障害者福祉会館

二、文化講座（事業部）

都内の聴覚障害者をはじめ、関心を持つ一般都民を対象に日常生活に関する文化的な内容と知識を学び合い、聴覚障害者の文化向上を図る。

実施日 2020年2月1日（土） 会場 未定

ホ、時事セミナー（広報部）

時事問題などの社会的問題から事例を取り上げて、問題点を討論し教養を高めることを目的として開催する。

実施日 7月20日（土） 会場 渋谷区

ヘ、高齢部納涼会&新年会（高齢部）

高齢部の2つの人気企画。ただ楽しむだけでなく会員や仲間の消息や状況などの情報交換等の効果もある。

新年会は2018年度に続き好評だった青年部との合同企画として開催する。

納涼会 8月12日（月） 場所 東京都障害者福祉会館

新年会 2020年1月13日（月・祝） 場所 東京都障害者福祉会館

ト、第9回歴史（社会）見学ウォーキング（高齢部）

ウォーキングを兼ねて高齢者同士の親睦交流を図る企画。会員よりの希望で、4D2Uドームシアターでの字幕付き立体映像による天体観測を実施している国立天文台の見学と場内散策を行う。

実施日 5月23日（木） 場所 国立天文台（三鷹市）

チ、社会見学・定例会・学習会（女性部）

文化教養など知識を高め、体験学習などを行い、親睦をはかる。

定例会 5月15日（水） 内容 ミステリーバスツアー

場所 未定

どこに行くのか、何をするのか当日になるまでわからない行き先を楽しんでいただく企画。

9月19日(木) 内容 社会見学(迎賓館見学)

会場 迎賓館(港区赤坂)

11月12日(火) 内容 体験講座(スノードーム製作)

場所 未定

#### リ、新年会(女性部)

年初めのあいさつを行い親交を深め、余興等を楽しむ。

実施日 2019年1月13日(月・祝)

会場 渋谷区(予定)

#### 又、青年部講演会&交流会(青年部)

##### 討論会

青年部内でロジカルな思考を養うと共に、青年部役員と部員で様々なテーマについて議論することで、「青年部って面白い」「学べる場所がある」「議論しあえる場がある」という認識を持ってもらう。最後の討論会では仕上げとしてディベート形式を取り入れる予定。

またこれは青年部の3本柱「学習づくり」の一環にもなる。

実施日 4月20日(土) 場所 東京都障害者福祉会館

実施日 10月5日(土) 場所 東京都障害者福祉会館

実施日 11月16日(土) 場所 東京都障害者福祉会館

##### 講演会

前年度に引き続き、専門職に携わっている聴覚障害者を招いて講演及びトークショー、またはディスカッションを行う。

「参加型」「ライブ形式」など新しいアプローチ方法を検討する。12月と1月はそれぞれ夜に忘年会、新年会を同時開催する。

実施日 6月8日(土) 場所 東京都障害者福祉会館

実施日 12月21日(土) 場所 都内

実施日 2020年1月11日(土) 場所 都内

##### 忘年会

同時開催の講演会の内容が忘年会につながるように工夫する。講演会と忘年会の両方を行うことで相乗効果を狙っていきたい。

実施日 12月21日(土) 場所 都内

##### 新年会

他の部やブロックとも連携を取り、今までにない「新年」を作るなどアイデアを出し合っていく。

実施日 2020年1月11日(土) 場所 都内

#### ル、第22回ろう教育フォーラムin東京(教育労働対策部)

ろう児・難聴児の教育に関して、ろう教育の実情と課題を学び、東京都のろう教育の将来について考え、情報提供を行うことを目的に実施する。

実施日 2020年3月14日(土)

会場 渋谷区(予定)

#### ヲ、第12回聴覚障害者切手研究会切手展(事業部・切手研究会)

聴覚障害者による各分野の切手展示を行い、全体の切手数は約1万点の予定。

聴覚障害者が各分野で活躍した歴史的な資料展示や研究会メンバーの力作を展示

し、聴覚障害者の理解啓発も行う。

実施日 2020年3月21日(土)～22日(日)

会場 切手の博物館(豊島区)

ワ、日帰りバス・ハイキング(高齢部・変更)

日帰りバスツアーはマンネリ気味で参加者も減少しているため、高速バスを利用した「健康ハイキング」に変更する。

新宿から高速バスで箱根まで移動し、ススキ原の散策と箱根湿生花園見学のハイキングを行う。

実施日 10月24日(木) 場所 箱根方面

カ、高齢者サロン(高齢部・新規)

ブロックごとの高齢者のサロンを開催し、地域聴覚障害高齢者の交流を通して、生活上の困りごと、特に一人暮らしの高齢者に多い「孤独死」の防止にはどのような支援が必要かなどの情報交換を行う。「健康出前講座」等も検討。

実施日 7～8月及び2020年2月

会場 7～8月=北ブロック、2020年2月=東ブロック

コ、労働セミナー(教育労働対策部)

ろう者の勤労者・就労活動中の方に向けて、労働に関する身近な問題をテーマに、より良い職場環境づくり、定着率の向上・早期離職の予防などに役立つ知識を提供、情報交換を行う。

実施日 9月21日(土) 会場 渋谷区

ク、青年部研修旅行(青年部・再)

当連盟青年部とソウル特別市聾啞人協会青年部の役員、会員同士で国際交流を行う。日本手話と韓国手話は約70%が共通であり、意思疎通も図りやすい。それを踏まえた上でお互いの言語、文化、歴史、また現代のろう者を取り巻く状況など、情報交換および親交を図っていききたい。

実施日 未定(2泊3日の予定) 場所 韓国・ソウル市内

#### (4) 聴覚障害者の保健体育振興事業

イ、第43回東京都聴覚障害者軟式野球大会(体育部)

区市協会を原則とした地域別チームによるトーナメント戦を行う。

優勝チームは東京代表として6月に開催される関東地区ろうあ者体育大会(山梨県)に出場させる。

実施日 4月14日(日)、21日(日)、29日(祝)

会場 大井埠頭スポーツ公園野球場(品川区)

ロ、第31回東京都聴覚障害者ゲートボール大会(高齢部・体育部)

区市からのチーム対抗として実施し、6月の関東地区ろうあ者体育大会(山梨県)予選会としても実施する。高齢部と体育部の合同事業。

実施日 4月27日(土) 会場 中野区(予定)

八、第25回東京都ろうあ高齢者ゲートボール交流大会（高齢部）

60歳以上の会員を中心に健康増進を進める企画として開催する。優勝～三位チームには盾を授与。

実施日 11月16日（土） 会場 足立区（予定）

二、第43回東京都聴覚障害者卓球大会（体育部）

卓球を通して、健康増進を図り、親睦を深めることを目的として開催する。

実施日 10月26日（土） 会場 未定

ホ、第6回東京都高齢聴覚障害者グラウンド・ゴルフ大会（高齢部）

聴覚障害高齢者の方々にスポーツと交流の場を提供し、楽しみながら健康増進をはかり親睦を深める。

実施日 5月30日（木） 会場 日野市（予定）

へ、第2回東京都聴覚障害者運動会（体育部）

都内在住聴覚障害者がこの運動会でスポーツ精神を養い、体力向上、親睦を深めることを目的として開催する。

実施日 未定 会場 未定

（5）聴覚障害者に関する社会啓発及び普及宣伝事業

イ、第66回東京都聴覚障害者大会（実行委員会・事業部）

都内聴覚障害者団体唯一の公益法人としての認識を内外とも広め、聴覚障害者への理解を深めるための啓発活動として開催する。更に東聴連の方針および目的について理解と協力を強く主張していく。

内容 式典・記念講演・アトラクション

実施日 10月20日（日）

会場 すみだトリフォニーホール（墨田区）

ロ、第49回耳の日記念文化祭（実行委員会・事業部）

3月3日は「耳の日」であり、この日を記念し、聴覚障害者問題を社会に理解を求める啓発と聴覚障害者の文化的発展を目指し、記念講演、福祉機器や加盟・関係団体活動状況の展示等を、全都的聴覚障害者関係団体の協力を得て開催する。

実施日 2020年3月7日（土）～3月8日（日）

会場 東京都障害者福祉会館 他

ハ、第21回自立支援センターまつり（実行委員会・事業部、福祉対策部）

自立支援センターの啓発の他、福祉セミナーや福祉関係の企画を取り入れて、聴覚障害者やセンターについて広く知っていただくためのイベントとして開催する。

実施日 7月15日（祝）

会場 自立支援センター、渋谷区リフレッシュ氷川

二、対都福祉懇談会（福祉対策部・事務局）

東京都の福祉行政関係者及び都議会議員と、聴覚障害者福祉問題と次年度都予算要求に関する懇談会を行う。

福祉行政関係者 6月28日(金) 会場 都庁  
都議会関係 9月～10月各党のヒアリングにて実施

ホ、第35回敬老のつどい(実行委員会・事業部)

都内聴覚障害高齢者の敬老を祝して、楽しめる企画を実施し、70歳以上の高齢者に記念品を贈呈する。健康相談コーナーなども設け、高齢者の健康増進も図る。  
実施日 9月8日(日) 会場 渋谷区リフレッシュ氷川(予定)

へ、第34回東京都ろうあ女性のつどい(女性部)

女性の社会的地位及び福祉向上を目指し、聴覚障害女性に関する内容の研修を実施することで、見識を広め、つどいに関わる仕事を通して研鑽を積むことを目的として開催する。

内容 記念講演、アトラクション、手作り作品表彰  
実施日 6月2日(日)  
会場 多摩市

ト、インターネットサーバー設置によるネットワーク構築(事務局)

固定IPアドレスと独自ドメイン取得と、独自のサーバーにより、HP(ホームページ)、ML(メーリングリスト)、MM(メールマガジン)で幅広い情報提供を行う。災害に備えてサーバーを別所にレンタルで設置し、安定性を高めるとともに、ホームページなども充実していく。

インターネットホームページ <http://www.tfd.deaf.tokyo>

(1) Eメールアドレス

傘下団体公式アドレス配布。deaf.to から deaf.tokyo に移行。

(2) ホームページ

傘下団体ホームページの提供、開設サポート

(3) ML(メーリングリスト)

会員、役員、委員会のMLを必要に応じて作成

(4) MM(メールマガジン)

区市協会宛に通知や事務連絡などの情報を発信

(6) 手話の普及・啓発・指導及び手話通訳者等の養成・派遣事業

イ、手話セミナー(手話対策部)

手話の普及・啓発を目的に一般都民(手話学習者や手話関係者含む)に呼びかけ、手話に関する講演等により、知識を高め、聴覚障害者への理解を深めていただくことを目的として開催する。

実施日 7月13日(土) 会場 渋谷区(予定)

ロ、手話講習会指導者研修会(手話対策部)

地域の手話講習会講師、助手、運営委員など関係者を対象として年に1回開催。午前には講義、午後から分科会で各地域の手話講習会に関する課題などを討論・情報

交換する。

実施日 8月25日(日) 会場 渋谷区(予定)

#### 八、参政権にかかわる手話通訳の派遣(事務局・福祉対策部)

東京都手話通訳派遣協会の派遣、斡旋対象外である選挙に関わる手話通訳を本連盟賛助会員等の協力を得て派遣・斡旋する。

#### 二、外部手話講習会講師派遣(事務局)

手話が社会に広まるにつれて、企業や専門学校で手話講座や講習会が開催されるようになってきている。手話の普及促進のために聴覚障害者と通訳(助手)のペアで、職員を中心に対応していく。

#### ホ、日本語検定(手話対策部)

日本語検定での情報保障を行い、聴覚障害者が受験できる環境を配慮し、盲ろう者やろう者でも受験できるようにする。

実施日 11月9日(土)

会場 渋谷区(予定)

#### へ、手話通訳者・手話支援者養成(事務局)

自立支援センターにおいて、手話の社会的普及と手話通訳者の養成を目的として、手話講座を適宜開催していたが、連盟に移行して実施する。

上級手話講習会：地域などで手話を学び、さらに理解を深めたい手話学習者に対し、聴覚障害当事者から手話を学ぶ機会を提供する講座(全6クラス)

期間 2019年4月～2020年3月(全24回)

素晴らしい手話の世界への招待：手話の世界で活躍するろう者を講師に招き、講師の様々な経験や魅力的な手話にふれる機会を提供する講座(各期6クラス)

期間 2019年5月～2019年9月(全10～15回)

2019年10月～2020年3月(全10～15回)

会場 いずれも自立支援センター2階多目的集会室

#### ト、手話指導教材製作頒布(手話対策プロジェクト委員会・事務局)

地域の手話講習会の指導用テキスト「手にことばを」を編纂、発行し、手話通訳者の養成、手話の普及のために使用する。

「手にことばを」初級 頒価1500円

中級 頒価1200円

上級 頒価1500円

「東京のろう運動と福祉」頒価1500円(講習会学習資料集)

「東京の路線駅名手話」頒価1500円(単語集)

注：売上げは公益事業収入。テキスト以外の書籍売上げは収益事業収入。

#### チ、第35回東京都手話通訳問題研究会(手話対策部・東通研)

東京都手話通訳問題研究会(東通研)が開催してきた事業を、手話対策部と共催して開催する。2018年度は関東手話通訳問題研究討論集会を東京で開催したためそれに代えるということで実施しなかったが再開。

実施日 2020年2月9日(日) 会場 未定



## (7) 機関紙などの出版物の刊行及び情報・資料の頒布事業

### イ、東京都聴覚障害新聞の発行（広報部）

都内の聴覚障害者と関係者に対する情報の提供及び理解啓発を目的として毎月発行する。

福祉関係施設、関係団体等にも配布する。

A4版16頁～20頁 毎月1回5日 2,300部発行

通算623～634号

## (8) 聴覚障害者の防災及び災害時の支援・情報提供事業

### イ、災害対策会議（災害対策部）

49区市協会の総合的な災害対策について各区市協会の担当を集めて、緊急体制作り、審議、情報交換、情報提供を行う。また全通研東京支部と協力し合って緊急手話通訳手配、ボランティア手配など、体制、手段などを研究して東京都の聴覚障害者の災害時における情報保障、救急救命などに役立てる。

実施日 7月27日（土） 会場 渋谷区（予定）

実施日 2020年2月22日（土） 会場 渋谷区（予定）

### ロ、第13回災害対策学習会（災害対策部）

聴覚障害者の災害対策について、情報提供し、防災の最新情報を学ぶ場として実施する。区市協会の担当だけでなく、関係団体・サークル等の災害担当や関心を持つ一般都民も参加対象とする。

実施日 11月30日（土） 会場 渋谷区（課題対策会議と同時開催）

## (9) その他目的達成のために必要と認められる事業

公益社団法人本部や自立支援センターの実施する事業を必要に応じて、共に開催する。

## (補足) 定期評議員会・総会、専門委員会、クラブ

### 2019年度評議員会（事務局）

評議員会は区市協会選出評議員による審議機関、最高決議機関。ほかに総会（公益社団法人社員総会）があり、別途開催する。

原則として年2回開催するが、役員改選の年度は3回開催する。

第1回 5月26日（日） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

議題 事業報告・決算報告等  
臨時 10月6日(日) 会場 渋谷区  
議題 次期役員改選  
第3回 2020年3月22日(日) 会場 渋谷区  
議題 事業計画・予算案、要望等

#### 専門委員会等

1. 東京都聴覚障害者福祉対策会議(都内関係団体)
  2. 総務委員会(総務担当副会長、財務部長、事務局長、担当職員)
  3. 手話対策プロジェクト委員会(出版業務も担当)
  4. 災害対策委員会(当連盟・東通研災害班)
  5. たましろの郷後援会(都内関係団体)
  6. 聴覚障害者相談支援事業ネットワーク(都内関係施設)
- 全国統一試験検討委員会(当連盟・東通研)は手話通訳派遣センターへ移管  
参政権保障委員会は福祉対策会議に組み込み  
自立支援センター運営委員会は専門事業運営協議会へ移行予定

#### 文化クラブ

1. 和太鼓クラブ(鼓友会)
2. 将棋クラブ(龍王会)
3. 切手研究会(切手クラブ改称)
4. 着付クラブ(もみじ会)

#### 体育クラブ

1. 野球部(選抜チーム)
  2. 陸上部
  3. バレーボール部
  4. 卓球部
  5. テニス部
  6. ボウリング部
  7. ゲートボール部
  8. サッカー部
  9. スキー部(競技・デモ)
  10. バドミントン部
  11. ソフトボール部
- (休部) バスケット部、ソフトバレー部

日程及び会場は予定であり、変更もあります。